



2021年4月28日

各 位

会 社 名 大平洋金属株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 青山 正幸
 (コード番号 5541 東証第1部)
 問合せ先 取締役専務執行役員 藤山 環
 (TEL 03-3201-6681)

営業外収益(持分法による投資利益)の計上、営業外費用(契約精算金)の計上、特別損失(減損損失)の計上 及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)において、営業外収益として持分法による投資利益を計上、営業外費用として契約精算金を計上及び特別損失として減損損失を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、2021年2月1日に発表した通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

●営業外収益(持分法による投資利益)の内容

フィリピンの持分法適用関連会社において、堅調な需要等に支えられ、当連結会計年度におきまして、持分法による投資利益3,539百万円(第3四半期連結累計期間 持分法による投資利益2,415百万円)を計上する見込みとなりました。

●営業外費用(契約精算金)の内容

当連結会計年度の営業取引において、一部の契約に精算金が生じたため、契約精算金215百万円を計上する見込みとなりました。

●特別損失(減損損失)の内容

当連結会計年度において、ニッケル事業の収益性は低位で推移しており、また、不透明な事業環境を踏まえ、当該事業に関連する事業用資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、特別損失として減損損失1,896百万円を計上する見込みとなりました。

●業績予想の修正について

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年2月1日発表)	百万円 30,975	百万円 △1,174	百万円 2,498	百万円 2,171	円 銭 111.31
今回修正予想(B)	32,217	△493	3,344	1,162	59.61
増減額(B-A)	1,242	680	846	△1,008	
増減率(%)	4.0	—	33.9	△46.4	
(参考)前期実績(2020年3月期)	44,133	△1,879	972	625	32.06

2. 修正の理由

連結業績予想につきましては、当社フェロニッケル製品の販売数量は、厳しい環境が継続しておりますが概ね前回業績予想公表値通りを見込んでおります。価格面では、当社フェロニッケル製品の販売価格形成の指標となる当社適用LMEニッケル価格は、新型コロナウイルス感染症(以下、感染症)で各種制限のある中で、経済活動は徐々に再開し、生産活動等の回復及び感染症のワクチン実用化への期待感等を背景に上昇基調となり、第4四半期は金融資本市場の変動等もあって一時下落基調になったものの、比較的高水準で推移致しました。

また、不透明な事業環境を踏まえ、ニッケル事業に関連する事業用資産の回収可能価額が帳簿価額を下回ることとなっ

たため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、特別損失として減損損失1,896百万円を計上する見込みとなりました。

そのため、連結業績予想を前ページのとおり修正いたしました。なお、前提条件に関しましては下記（参考）前提条件の修正をご参照ください。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（参考）前提条件の修正

	販売数量 (t)			生産数量 (t)			適用 LME ニッケル価格 (\$/lb)			適用為替 (¥/\$)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
前回発表予想 (2021年2月1日)	9,674	10,326	20,000	9,374	8,918	18,292	5.94	6.87	6.42	106.06	104.01	105.00
今回修正予想	9,674	11,119	20,793	9,374	9,040	18,414	5.94	7.07	6.54	106.06	104.47	105.21
（参考）前期実績 (2020年3月期)	14,889	13,644	28,533	16,271	14,614	30,885	5.90	6.71	6.29	108.52	108.45	108.49

以上